

2022

ぶうげん  
びり  
あ

3

月号

No.340

ホームページ <http://www.hahashouchu.ogasawara.ed.jp/>

## あれから2年、そしてこの1年

校長 椎橋 秀行

3月に入りました。新型コロナウイルス感染拡大への不安が、未だにおさまりそうにありません。そしてそれが、学校教育関係に影響を及ぼし始めて、2年が経つこととなります。

2年前、当時の安部首相の「3月2日（月）から全国一斉休校」の報道を、荒川区の中学校の副校長だった私は、2月27日（木）の帰宅途中に知りました。土日を考えると、残された日程は、翌日の学年末テストの最終日のみ。そして、3月2日は、3年生の都立入試の発表日。進路に関する対応や3月19日の卒業式の準備、休校期間中の課題の出し方や回収方法、学年末の対応などなど考えると、目の前が真っ暗になった記憶があります。すぐに校長先生と連絡をとり、深夜までかけ、その後の学年別・学級別の時差を入れた登校日の設定など、対応策の原案をつくりました。その後も、色々な面での試行錯誤の繰り返しが約1年続きました。

そして、母島小中学校の校長に赴任してこの1年。やはり、臨時休業や変異株などで対応に悩まされることもありました。そんな中で、硫黄島訪島や修学旅行は実施できなかったものの、運動会・学芸会・ロードレース大会・学習発表会・総合的な学習や音楽発表会などを通じて、子供たちの頑張りを発表することができました。これらの実施には、子供たちや教職員の努力はもちろん、保護者・地域の方々のご協力や応援、励ましがあってこそと、感謝の気持ちで一杯です。そして何よりも、この島は気候のみならず、人のこころも「あったかい」と感じました。

3月は、卒業式をはじめ、次のステージへの準備と出発です。子供たちは、この1年間の友達とのかかわり合いや学年の仲間と活動を共にする中で、自分の個性や持ち味をもとに、自分の心の根っこを太く豊かに育ててきました。1年間の学校生活の間には、楽しいことや嬉しいこととともに、悩んだり辛い思いをした時もあったことでしょう。その積み重ねが、心と体の成長につながったのだと思います。友達と協力しながら、一緒に頑張ったことは、「共に生きゆく 心豊かに」という校歌の一節のように、子供たちの1年間の成長の重みに重なるものと信じています。

3月20日、小学校6年生7名、そして中学校3年生6名が、巣立ちの時を迎えます。在校生のよき手本となり、運動会などの多くの行事・活動をリードし、「母島小中学校」のそれぞれの顔として期待に応えてくれました。これからも、そのよき伝統は、在校生にしっかりと引き継がれていくことでしょう。4月からの1つ上のそれぞれ新しいステージに向かい、希望をもって飛躍してほしいと願っています。

【最高学年として下級生をまとめ、互いに尊重し合う誠実な6年生】

思い返すこと4月中旬、子供たちと共に学級目標を決めました。6年生になるまで彼らが培った、彼らなりの考え方が盛りだくさんの目標となりました。そうと決まったのなら、『担任として、彼らと同じ目線に立って支えていこう！』という思いで日々過ごしてきました。気付けば今こうやって、学校便りを執筆しているところまで時間が過ぎていく事に、驚きを隠せません…。それだけ充実していた日々を送っていたのだと、受け止めています。

あっという間の1年間・怒涛の1年を振り返ってみましょう。

〈4月 一年生を迎える会〉

最高学年として、初めての集会でした。1年生を明るく迎え入れるため、下級生に笑顔を届けるため、下準備に余念がありませんでした。練習の段階では不安もありました。「大丈夫か？」と聞くと「本番には強いので！」という一言で押し返されたのも、今となっては良き思い出です。

〈5月 運動会〉

最高学年として、初めての大きな学校行事。当日に至るまで、休み時間を削ってまで様々な自主練を重ねました。応援団長・学校旗旗手・開会宣言・表現運動など、最高学年ならではの立場で行事に取り組み、出来ることに挑戦した彼らの姿はとても印象的でした。

〈7月 父島移動教室〉

1年を振り返ってみて、やはり一番の思い出となった学校行事はこれなのかもしれません。普段の学習とは異なる特有の時間を、このメンバーで過ごせたことに、みんな笑顔が溢れんばかりでした。毎日の振り返りを『移動教室のしおり』に次々と書き記す彼らの姿は、今も鮮明に思い出せます。母島に戻ってきた時に、保護者の方々がサプライズを添えた出迎えをしてくださいました。母島ならではの温かみを感じました。

〈10月 学芸会〉

小学生最後の学芸会。「我らがスマイル演劇団」として『Trouble Maker!』を演じました。それぞれの役割を全うするだけでなく、4・5年生を率いていくという心構えのもと、練習に臨みました。明るい雰囲気練習できた経験を、これからの生活にも生かして欲しいと感じました。

まだまだ、日々のことも含めて書きたいことが多々ありますが、時間を今に戻しましょう。

3学期も残すところ1か月ありません。卒業が間近です。彼らが卒業するまでに、この学校に残すものは、何でしょう。卒業式を迎えて、その先にもっていくものは、何でしょう。その答えは、大方ここまでの生活で出揃っていると思います。

あとは、今一度それらを認識して欲しいと思うばかりです。真の意味で、自分の成長・生き方として受け止めて欲しい次第です。卒業まであと少し、ラストスパートです！

第47回卒業式まであと3週間弱。いよいよ卒業式へのカウントダウンとなる3月に入りました。

この1年間、いや、中学校3年間でコロナウイルス感染症と隣り合わせの日々でした。君たちが1年生の3学期に流行が始まったコロナウイルス感染症により、様々な行事が中止や延期となってしまいました。その結果、校外（島外含め）での貴重な学びの機会が失われてしまいました。コロナ禍で進展したオンラインを活用した学びにより、新たな知見や経験を得ることができました。地理的な条件を軽々と超えられるオンラインの長所を最大限にいかしたオンライン職場訪問と修学旅行（博物館や美術館）では、他者との出会いやつながりをもつことができたのではないのでしょうか。画面越しではありましたが、見知らぬ世界と緊張感をもって向かい合う姿に成長を感じました。残念ながら行くことは叶いませんでしたが、2年生後半からたくさんの時間をかけて準備してきた修学旅行の事前・事後学習で得たことは、これから先の人生の糧になるだろうと思います。見知らぬ地への憧憬（どうけい）は、知ることへの意欲につながりました。いつの日か、様々な地を訪れ、実地にその土地の空気感や匂い、色彩を感じ、その土地ならではの魅力を味わって欲しいです。

母島からの門出に際し、今から約100年前に活躍した高村光太郎の詩を贈ります。

### 道程（どうてい）

僕の前に道はない  
 僕の後ろに道は出来（でき）る  
 ああ、自然よ  
 父よ  
 僕を一人立ちにさせた廣大（こうだい）な父よ  
 僕から目を離さないで守る事をせよ  
 常に父の氣魄（きはく）を僕に充（み）たせよ  
 この遠い道程のため  
 この遠い道程のため



詩集『道程』 大正3年（1914）

高村光太郎は、今の世のように時代が大きく変化する中、海外にも学び、懸命にもがきながら足跡を残した人です。数週間後、6名それぞれが新天地へと向かい、新たな道を歩いていくこととなります。3年生の最初の学活で、「進路とは、自分自身で歩む道を切り拓いていくものであり、卒業後もずっとその選択は続いてゆく」という話をしました。一人一人歩いていく道は違いますが、母島の大自然と人々のぬくもりに支えられて育ってきた時間や思い出を胸に刻み、自分で選んだ道を歩いて行って欲しい、と強く願っています。そして、その長い道行（みちゆき）の途中で、また出会えることを楽しみにしています。6名それぞれの歩む道に幸あれ！！

最後になりますが、これまで生徒へ温かいご支援をいただきました母島の皆様、また、学年経営並びに運営にご理解、ご協力をいただきました保護者の皆様に、この場を借りて感謝申し上げます。ありがとうございました。

## 3月の生活指導

### 生活目標

「1年間のまとめをしよう。」

- ・1年間の学習や生活を振り返ろう。
- ・思い出に残る卒業式にしよう。
- ・進級・卒業への心構えや準備をしよう。

### 安全指導

「1年間を振り返り、来年度へ向けて」

今年度の生活の様々な場面で安全に過ごすために気を付けたことや、身に付けたことを確認し、来年度への反省点や継続していくことなどをまとめ、校内外で安全に過ごす態度を育てます。

### 避難訓練 予告なし

地震が発生し、1時間後に津波が来襲すると想定した避難訓練を行います。

放送の指示をよく聞いて、誘導者の指示に従い、安全かつ素早く冷静に避難できる力を身に付けさせます。津波の時の避難経路、集合場所を確認させます。

## 離任式・見送り式について

### 離任式

日時 3月25日(金)修了式後

場所 母島小中学校 体育館

※ 卒業生の参加について

卒業生は修了式後に入場し、参加することとなります。登校時刻や待機場所等については、卒業学年の各担任より事前にお知らせいたします。

### 見送り式

日時 3月26日(土)11時15分

場所 沖港船客待合所前

内容 離任者及び出島生徒の見送り

中学校役員会の司会進行で行います。詳細については、後日改めてお知らせを配布いたしますので、そちらをご覧ください。

## 春季休業中の学校図書館について

春季休業中は、学校図書館の開放を行いません。ご了承ください。

3月の主な行事予定			16	水	卒業式会場設営
1	火	(中)保護者会	17	木	卒業式予行
2	水	(小6)中学校体験授業	18	金	卒業式前日準備 (小6・中3)5時間授業
3	木	(小)6年生を送る会	19	土	
4	金	(小5・6)保護者会 (中)新入生保護者説明会	20	日	第47回母島小中学校卒業式 午前授業
5	土		21	月	春分の日
6	日		22	火	振替休業日
7	月	朝礼 保健指導 (小1・2)保護者会 SC在島~16日	23	水	卒業式会場片付け
8	火	(小)6年生を送る会③	24	木	
9	水	(中)委員会	25	金	修了式 離任式 2時間授業
10	木	大掃除・周辺美化 全校6時間授業	26	土	春季休業日始 見送り式 体育館使用不可~4/2
11	金	(中)卒業行事	27	日	
12	土		28	月	
13	日		29	火	
14	月	(小)2年生朝会 (中)中朝礼 (小)クラブ (小6~中2)部活動設立希望説明会	30	水	
15	火		31	木	

